

緑中通信

～自分が楽しく、みんなも楽しく～

発行責任者：郡山市立緑ヶ丘中学校長 柳沼久裕

出会った生徒たちみんなに「ありがとう」

支えていただいた方々すべてに感謝

本日、3月31日をもって定年退職。緑ヶ丘中学校を去ることになりました。平成30年4月1日に赴任して以来3年間、「自分が楽しく、みんなも楽しく」を学校経営スローガンとして掲げ、子どもたちを第一に、保護者の皆様、地域の方々、そして教職員が、それぞれの立場で、緑ヶ丘中学校を舞台に、楽しさを共有できるよう努めてまいりました。私自身の力不足は自分が一番よくわかっているのですが、このスローガンをどのくらい実現できたかは甚だ疑問で、反省ばかりが浮かんでいきますが、そんな私がこうしてこの日を迎えられるのも、子どもたちの笑顔と保護者及び地域の皆様のご理解とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

今後も、緑ヶ丘中学校が、この地域のシンボルとして、「コロナ禍」を乗り越え、まずは創立30周年を目指し、ますます発展していくことをお祈りして、退任のあいさつに代えさせていただきます。本当にお世話になりました。

三年間、本当にありがとうございました。
緑ヶ丘中学校在職期間に出会ったすべての人に、心から感謝を込めて、大好きな谷川俊太郎の詩を贈ります。

じゃあね

谷川俊太郎

思い出しておくれ

あの日のこと

楽しかったあの日のこと

けれどそれももう過ぎ去って

じゃあね

ひとりぼっちほこわいけど

きみにはきみの明日がある

どこか見知らぬ宇宙のかなたで

また会うこともあるかもしれない

じゃあね

もうふり返らなくていいんだよ

さよならよりもさりげなく

じゃあね

忘れちゃっておくれ

あの日のこと

くやしかったあの日のこと

けれどそれももう過ぎ去って

じゃあね

年をとるのはこわいけど

ほくにはほくの日々がある

いつか夜明けの夢のはざまに

また会うこともあるかもしれない

じゃあね

もうふり返らなくていいんだよ

さよならよりもきっぱりと

じゃあね

じゃあね

じゃあね